

令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告

学校番号	108	学校名	仙台市立寺岡小学校	校長名	庄子 裕
------	-----	-----	-----------	-----	------

1 取組のテーマ、タイトル

「リサイクルプランターを利用した花壇作り」と

4年生の総合的な学習の時間における取組



2 取組の紹介

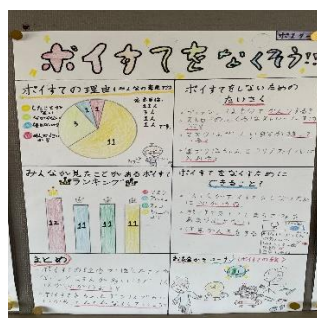
(1) 学校花壇を通じて花と緑に愛着を持ち続ける街作りを〜リサイクルプランターの活用

本校には、校門から昇降口までの間に通称“あいさつ通り”と呼ばれるアスファルトの長い歩道があります。学校花壇はこのあいさつ通りに沿って設置されておりますが、昨年度、PTAや地域の方々のお力を借りながら、美化委員会・ボランティア委員会の児童が花壇の整備や花のお世話に関わり、第57回仙台市緑と花いっぱい花壇コンクールで優秀賞をいただきました。今年度は、環境・緑化活動の推進を図るために、仙台市環境局廃棄物企画課より、リサイクルプランター40個を譲り受け、ミニひまわりのたねをまきました。夏にはきれいな花を咲かせ、環境にも配慮しながら緑豊かな花壇作りを実践しております。

※リサイクル・プランター：家庭から収集したプラスチックごみ50%，再生プラスチック50%を原料に製造したプランターです。



(2) 総合的な学習の時間での取組(第4学年)



4年生は、総合的な学習の時間に、みんなにやさしい町づくり「環境と私たちの暮らし」の学習に取り組んでいます。今年度は、社会を取り巻く様々な環境問題を調べ、環境問題についての知識を深めたのち、身近な環境問題を解決するために節水を呼び掛けるポスターや、給食の残食を減らすための調査、CM作りなどを行いました。

環境問題を解決するには、身近なところからできることを行い継続していくことが大切であることを学びました。

3 取組の成果(児童生徒の変容)

緑化活動や環境学習を通じ、児童はより身の周りや地域へ目を向け問題に取り組むようになりました。また、環境問題が次世代を担う自らの問題であることに気付き、今現実にある様々な環境問題に関心を持つようになったことが何よりの成果だと思えます。